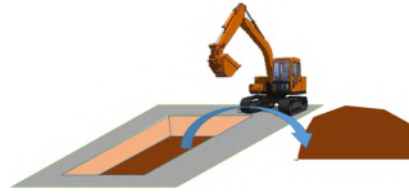


1 調査手法

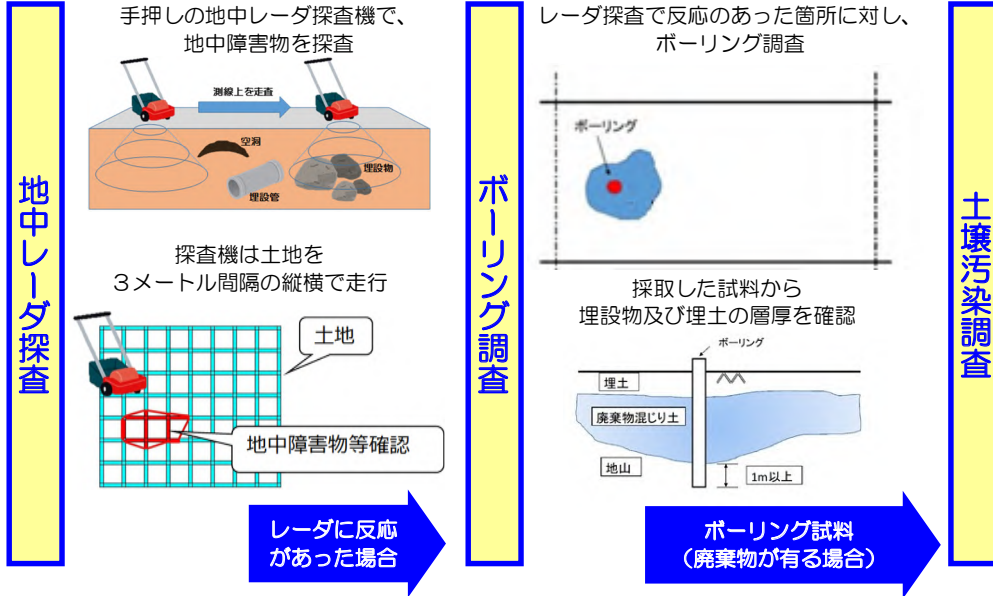
(1) 掘削調査（立ち止まり前）

掘削により、地中障害物を調査



掘削し、仮置きした土について  
土壌汚染調査を実施

(2) レーダ探査等



2 結果

(1) 全体

項目	筆数	割合	備考
廃棄物あり	107 筆	17.6%	重複分 3 筆 ボーリング中断箇所 2 筆含む。
土壌汚染なし	99 筆	16.3%	
土壌汚染あり	8 筆	1.3%	
廃棄物なし	452 筆	74.4%	
地歴による土壌汚染確認箇所	4 筆	0.7%	鉛（含有）、ベンゼン（ガス）を確認
調査不可	44 筆	7.3%	建築物等存置しているため調査不可の筆
合計	607 筆	100.0%	掘削調査とレーダ探査の重複分 15 筆含む。

※その他、処理が必要な表層残置物からダイオキシンを確認

(2) 発出状況（発出面積及び割合別）

阻害率：筆全体の面積に占める阻害面積の割合

廃棄物あり				土壌汚染あり			
障害阻害面積	筆数	障害阻害率	筆数	汚染阻害面積	筆数	汚染阻害率	筆数
1 m <sup>2</sup> 未満	20	1 %未満	60	1 m <sup>2</sup> 未満	3	1 %未満	6
5 m <sup>2</sup> 未満	33	5 %未満	38	5 m <sup>2</sup> 未満	3	5 %未満	2
10 m <sup>2</sup> 未満	21	10 %未満	3	10 m <sup>2</sup> 未満	1	10 %未満	0
20 m <sup>2</sup> 未満	18	15 %未満	0	20 m <sup>2</sup> 未満	1	15 %未満	0
30 m <sup>2</sup> 未満	4	20 %未満	1	30 m <sup>2</sup> 未満	0	20 %未満	0
50 m <sup>2</sup> 未満	4	25 %未満	0	50 m <sup>2</sup> 未満	0	25 %未満	0
100 m <sup>2</sup> 未満	2	30 %未満	0	100 m <sup>2</sup> 未満	1	30 %未満	0
100 m <sup>2</sup> 以上	0	35 %未満	0	100 m <sup>2</sup> 以上	3	35 %未満	0
計	102	40 %未満	0	計	12	40 %未満	0
		45 %未満	0			45 %未満	0
		50 %未満	0			50 %未満	0
		50 %以上	0			50 %以上	4
		計	102			計	12

※1

※2

※1：重複・中断箇所を除いている。

※2：表層土調査4件分を含んだ数値